

7.2. 著者

7.2.1. 著者名

和文著者名は、英文題目から 1 行（行間隔または改行幅：11 ポイント）あけて、次の書式で記載して下さい（英文原稿は除く）。

フォントサイズ： 9 ポイント
和文フォント： 明朝体またはこれに準じるフォント
数字・欧文フォント： Time New Roman またはこれに準じるフォント
配置： 左寄せ
姓名の区切（和名）： 半角空白
著者間の区切： 「・」（中丸）

ただし、英文表記の著者名が含まれる場合は、その著者名は姓、名の順で、姓は全て大文字、名は最初の文字のみを大文字として、姓名の区切にはカンマと半角空白とを入れて下さい。

著者の所属機関を示すために各著者名の右肩に数字（半角上付、通し番号）を、著者が複数の場合には講演者を示すためにその著者名の右肩に「*」印（半角上付）を、それぞれ付して下さい。

英文著者名は次の書式で記載して下さい。

フォントサイズ： 8 ポイント
数字・欧文フォント： Time New Roman またはこれに準じるフォント
配置： 左寄せ
著者名： 姓、名の順、姓は全て大文字、名は最初の文字のみを大文字
姓名の区切： カンマと半角空白
著者間の区切： カンマと半角空白

また、所属機関、講演者を示すための数字、印も、和文著者名と同様に付して下さい。

7.2.2. 著者所属機関

各著者の所属機関とその住所は、英語氏名から 1 行（行間隔または改行幅：11 ポイント）あけて、次の書式で記載して下さい（英文原稿は除く）。

フォントサイズ： 8 ポイント
フォントスタイル： 斜体（イタリック）
和文フォント： 明朝体またはこれに準じるフォント
数字・欧文フォント： Time New Roman またはこれに準じるフォント
配置： 左寄せ
所属機関と住所の区切： 全角空白
番号： 所属機関の前に各著者に対する数字を半角上付で付してください。

和文・欧文各々の所属機関およびその住所が 2 行以上とならないよう、詳細な部署、社名の「Corporation」等は、適宜省略願います。ただし、略記はお避け下さい。

7.3. 講演概要（Abstract）

著者名、著者所属機関から 1 行あけて、次の書式で記載して下さい。

フォントサイズ： 8 ポイント
フォント： Time New Roman またはこれに準じるフォント
単語数： 150 単語以下

7.4. Key words

関連するキーワードを最大 5 つ、以下の書式で記載して下さい。

フォントサイズ： 8 ポイント
フォント： Time New Roman またはこれに準じるフォント

7.5. 本文

Key Words から 1.5~2 行あけて、2 段組で本文を記載して下さい。

段組： 2 段
段の幅： 86 mm

間隔または段間： 6 mm

7.5.1. 見出し

見出しはポイントシステムにしたがい、

1. ...
1.1. ...
1.1.1. ...

のようにして、次の書式で記載して下さい。

フォントサイズ： 9 ポイント
和文フォント： ゴシック体またはこれに準じるフォント
数字・欧文フォント： Arial 体またはこれに準じるフォント
文字間隔または字間： 標準（Word）、1 ポイント（一太郎）
配置： 左寄せ

7.5.2. 見出し後の文

見出し後は、見出しの次の行から、以下の書式で記載して下さい。

フォントサイズ： 9 ポイント
和文フォント： 明朝体またはこれに準じるフォント
数字・欧文フォント： Time New Roman またはこれに準じるフォント
文字間隔または字間： 狭く 0.2 ポイント（Word）、または、-0.6 ポイント（一太郎）
配置： 両端揃え

7.6. 図表

図表名、および図表中の単語、文章は英文とします。通し番号を付して（図： Fig. 1, Fig. 2, …, 表： Table 1, Table 2, …），図の場合にはその下に、表の場合にはその上に、次の例のように図表名を記載して下さい。

例： Fig. 1 Schematic of the computational domain.

図表の配置は、なるべく本文と同様に 2 段組として、本文との対応に配慮して下さい。また、本文とは 1 行以上あけるようにして下さい。

参考文献

本文中の引用箇所では[1]のように通し番号で示し、本文末尾に通し番号とともに、対応する文献を次のように列挙して下さい（配置：左寄せ）。

1. 著者 1・著者 2・著者 3, 日本燃焼学会誌 56: 101-111 (2013).
2. Author1, A., Author2, B. and Author3, C., Proc. Combust. Inst. 34: 1001-1008 (2013).
3. Author1, A., Author2, B. and Author3, C., Proc. 9th ASPACC, pp. 501-504, 2013.
4. 著者名, 書名: 掲載ページ, 発刊年.

原稿の提出

原稿は、電子投稿ウェブページより、PDF ファイルでの提出をお願い致します。なお PDF ファイル作成時にはフォントを埋め込んでください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8